

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成29年7月6日 (2017.7.6)

【公表番号】特表2016-524292(P2016-524292A)
 【公表日】平成28年8月12日 (2016.8.12)
 【年通号数】公開・登録公報2016-048
 【出願番号】特願2016-518904(P2016-518904)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B	37/02	B
H 0 5 B	37/02	D
H 0 5 B	37/02	E
H 0 5 B	37/02	G

【手続補正書】

【提出日】平成29年5月25日 (2017.5.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも 1 つの被制御デバイスを制御する少なくとも 1 つの制御デバイスであって、センサである前記少なくとも 1 つの制御デバイスと、

前記少なくとも 1 つの制御デバイスによって制御される前記少なくとも 1 つの被制御デバイスと、

トリガ信号を生成するトリガユニットと、

割当てユニットと、

を含み、

前記少なくとも 1 つの被制御デバイスは電気デバイスであり、

前記少なくとも 1 つの制御デバイスと前記少なくとも 1 つの被制御デバイスとは、同じ通信ネットワークに接続され、

前記割当てユニットは、前記トリガ信号が生成されると、a) 前記通信ネットワークに接続されているすべての制御デバイス及び被制御デバイス、又は、b) 前記通信ネットワークに接続されていて、互いにはまだ割当てられていないすべての制御デバイス及び被制御デバイスを、互いに割当て、

前記少なくとも 1 つの制御デバイスと前記少なくとも 1 つの被制御デバイスとが互いに割当てられている場合、前記少なくとも 1 つの制御デバイスは、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスを制御する、システム。

【請求項 2】

前記割当てユニットは、前記少なくとも 1 つの被制御デバイス及び／又は前記少なくとも 1 つの制御デバイスに組み込まれている、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記割当ては、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスに記憶され、

前記少なくとも 1 つの制御デバイスは、導電体を介して、前記システム内の前記少なくとも 1 つの被制御デバイスに命令を一斉同報し、

一斉同報した前記少なくとも 1 つの制御デバイスが、前記少なくとも 1 つの被制御デバ

イスに割当てられている場合、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスは前記命令を実施する、請求項 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記トリガユニットは、前記少なくとも 1 つの制御デバイス及び／又は前記少なくとも 1 つの被制御デバイスに組み込まれている、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 5】

スイッチを更に含み、

前記トリガユニット及び／又は前記割当てユニットは、前記スイッチに組み込まれている、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記少なくとも 1 つの制御デバイスは、命令を一斉同報し、

前記割当てユニットは、前記命令を受信し、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスが、一斉同報する前記少なくとも 1 つの制御デバイスに割当てられている場合は、前記命令を、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスに送信し、

前記少なくとも 1 つの被制御デバイスは、前記割当てユニットから受信した前記命令を実施する、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記トリガユニットは、リセット信号を生成し、

前記割当てユニットは、前記リセット信号が生成されると、すべての割当てをリセットする、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記システムに電力を供給する電力ユニットと、

前記システム内で信号を送信し前記電力を分配する導電体と、

を更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記システムは、パワーオーバーイーサネット（登録商標）システムであり、前記導電体は、イーサネット（登録商標）ケーブルであり、

前記少なくとも 1 つの制御デバイス及び前記少なくとも 1 つの被制御デバイスのうちの少なくとも一方は、前記システム内で、前記イーサネット（登録商標）ケーブルによって接続され、前記少なくとも 1 つの制御デバイス及び前記少なくとも 1 つの被制御デバイスのうちのもう一方は、イーサネット（登録商標）ケーブルではない別の導電体を使用して、前記イーサネット（登録商標）ケーブルによって前記システム内で接続される前記少なくとも 1 つの制御デバイス及び前記少なくとも 1 つの被制御デバイスのうちの前記少なくとも一方に、接続される、請求項 8 に記載のシステム。

【請求項 10】

前記割当てを表示するディスプレイを更に含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 11】

請求項 1 に記載される前記システムに使用される電気デバイスであって、

前記トリガ信号が生成されると、a) 前記通信ネットワークに接続されているすべての制御デバイス及び被制御デバイス、又は、b) 前記通信ネットワークに接続されていて、互いにはまだ割当てられていないすべての制御デバイス及び被制御デバイスを、互いに割当てる割当てデバイスを含む、電気デバイス。

【請求項 12】

前記システムの被制御デバイスを制御する制御デバイスか、又は、前記システムの制御デバイスによって制御される被制御デバイスである、請求項 11 に記載の電気デバイス。

【請求項 13】

請求項 1 に記載されるシステムにおける少なくとも 1 つの制御デバイスと少なくとも 1 つの被制御デバイスとの間の割当てを生成する方法であって、前記少なくとも 1 つの制御デバイスは、センサであり、前記少なくとも 1 つの被制御デバイスは電気デバイスであり、前記少なくとも 1 つの制御デバイスと前記少なくとも 1 つの被制御デバイスとは、同じ

通信ネットワークに接続され、前記方法は、

前記システムのトリガユニットによってトリガ信号を生成するステップと、

前記トリガ信号が生成されると、前記システムの割当てユニットによって、a) 前記通信ネットワークに接続されているすべての制御デバイス及び被制御デバイス、又は、b) 前記通信ネットワークに接続されていて、互いにはまだ割当てられていないすべての制御デバイス及び被制御デバイスを、互いに割当てするステップと、

を含む、方法。

【請求項 14】

請求項 1 に記載されるシステムにおける少なくとも 1 つの制御デバイスと少なくとも 1 つの被制御デバイスとの間の割当てを生成するコンピュータプログラムであって、前記システムを制御するコンピュータ上で実行されると、前記システムに請求項 13 に記載される前記方法のステップを実行させるプログラムコード手段を含む、コンピュータプログラム。